

課題 Excel / Word を使ったレポート作成（ネット上の資料を利用する）

自分の興味のある適当な統計データを利用して、表、グラフなどにまとめ、Word に貼り付けて一つのレポートとして提出せよ。

1. これは前回の課題とほぼ同じ内容である。ただし、データを講師が用意したものではなく、自分でネットワークから見つけてきて利用するところが違う。当然、統計処理に使うためには余分な行や列が含まれている可能性が高くなるため、そのあたりの処理に注意する。
2. 統計関係の Web ページ上には、Excel 形式（XLS 形式）や、CSV 形式のファイルが置かれていることが多い。そうであればそのまま取得して（多くの場合はクリックするだけで保存できる状態になる）使えばよい。
3. 教科書 174 page にあるように、コピー & 貼り付けできる場合もある。
4. 出典情報（タイトル、文責、URL）を記載すること。
5. 前回提出した課題の結果などを参考に、意味のあるレポートを作成すること。そのためにも、途中で一度は印刷するなり、挙手するなりしてレポート作成の方向性などについて講師のコメントをもらうこと。終了間際に出しても講師、受講者双方のためにならない。特に前回、闇雲に棒グラフなどにしていた受講者が目立ったが、そのようなことにならないように。

例 1. 前回、国内における自動車の登録台数と自動車メーカーの収益について調べている受講生がいた。登録台数と収益のグラフを、共に全体のパーセンテージに直して並べることで、どのメーカーが単価の高い自動車を出荷しているかが浮かび上がる。

例 2. 同じく前回、国内における免許取得者数を調べている受講生がいたが、これと国勢調査の結果を合わせれば、免許取得可能な人口中、どのくらいの間人が取得しているかがわかる。

統計資料について：

- ・ 図書館のページから日経の統計資料などをさがす。
- ・ コンピュータガイド pp.41 以降にある google などを使って独自に調べる。

以下に参考までに幾つかの統計資料を挙げておく。

- ・ 総務省統計局統計センター
国勢調査をはじめとして、多くの統計データが Excel 形式で存在する。
<http://www.stat.go.jp/data/guide/1.htm>
- ・ 京都市情報統計課（XLS / CSV 形式）
<http://www.city.kyoto.jp/sogo/toukei/>
- ・ 大阪府の統計データ（XLS 形式）
<http://www.pref.osaka.jp/toukei/index.htm>
- ・ 日本銀行（XLS 形式）
http://www.boj.or.jp/dlong_f.htm
- ・ 財務省
<http://www.mof.go.jp/#>
- ・ 文部科学省
<http://www.monbu.go.jp/stat/jmstat.html>
- ・ 法務省 白書・統計
<http://www.moj.go.jp/TOUKEI/index.html>

他にも有益なデータはある。自分の興味でうまくみつけるよう工夫すること。